体験入学・セミナー日程

城内キャンパス（第１校地）と久野・荻窪キャンパス（第２校地）で同時開催

サマーセミナー・学校説明・相談会 午前９時～

第１回 7/29（土）

第２回 8/19（土）

体験入学セミナー・学校説明・相談会 午前９時～

第３回 9/16（土）

第４回 10/7（土）

第５回 10/21（土）

第６回 11/4（土）

第７回 11/18（土）

第８回 11/25（土）

第９回 12/2（土）

第10回 12/9（土）

第11回 1/13（土）

文化祭 －見学と相談会－ 午前10時～午後２時

日 時 11/11（土） ※自由に見学できます。入試相談コーナーもあります。

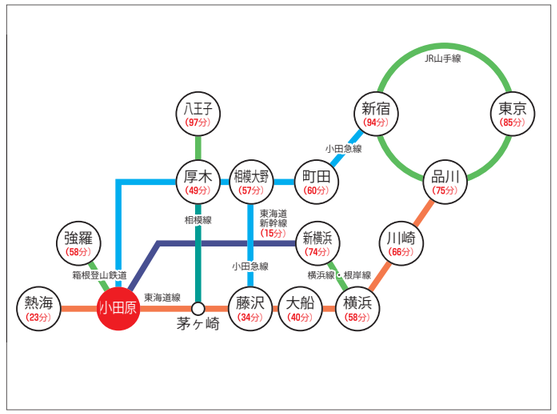
2018年度生徒募集

募集定員 533名（推薦266名、一般267名） 募集学科 普通科（男女）270名／総合学科（男女）263名

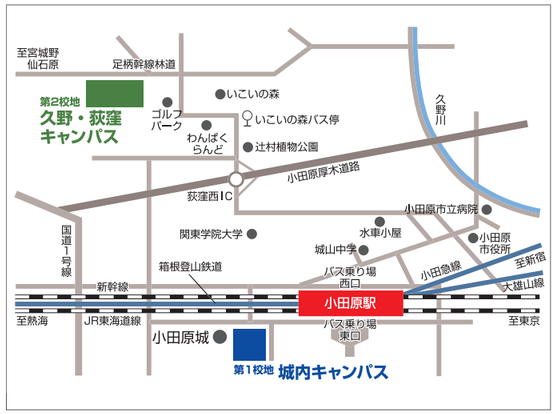
※総合学科には「大学進学クラス」のジェネラルクラス（学業進学クラス）・スポーツ進学クラスの２つと、「進路探求クラス」「不登校生ベーシッククラス」があります。
※総合学科進学クラスには大学進学者を対象にした「特別奨学生制度」（主として学業に関するものと主としてスポーツ・個性に関するものの２種類）があります。
詳細は本校体験入学の特設講座や地区別相談会にておたずねください。
※普通科には、「一般クラス」「クリエイティブクラス」「不登校生ベーシッククラス」があります。
※なお、不登校生のうち入学後、通常の一般クラスで高校生活を送ることを希望する方は「不登校生特別推薦枠」での入試制度も活用することができます。

ACCESS

■ 小田原駅までのアクセス



■ 小田原駅からのアクセス



学校法人新名学園

旭丘高等学校

［第１校地］〒250-0014 神奈川県小田原市城内１番13号
TEL:0465-24-2227（代） FAX:0465-22-0216
［第２校地］〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1980
TEL:0465-21-0660（代） FAX:0465-21-0680

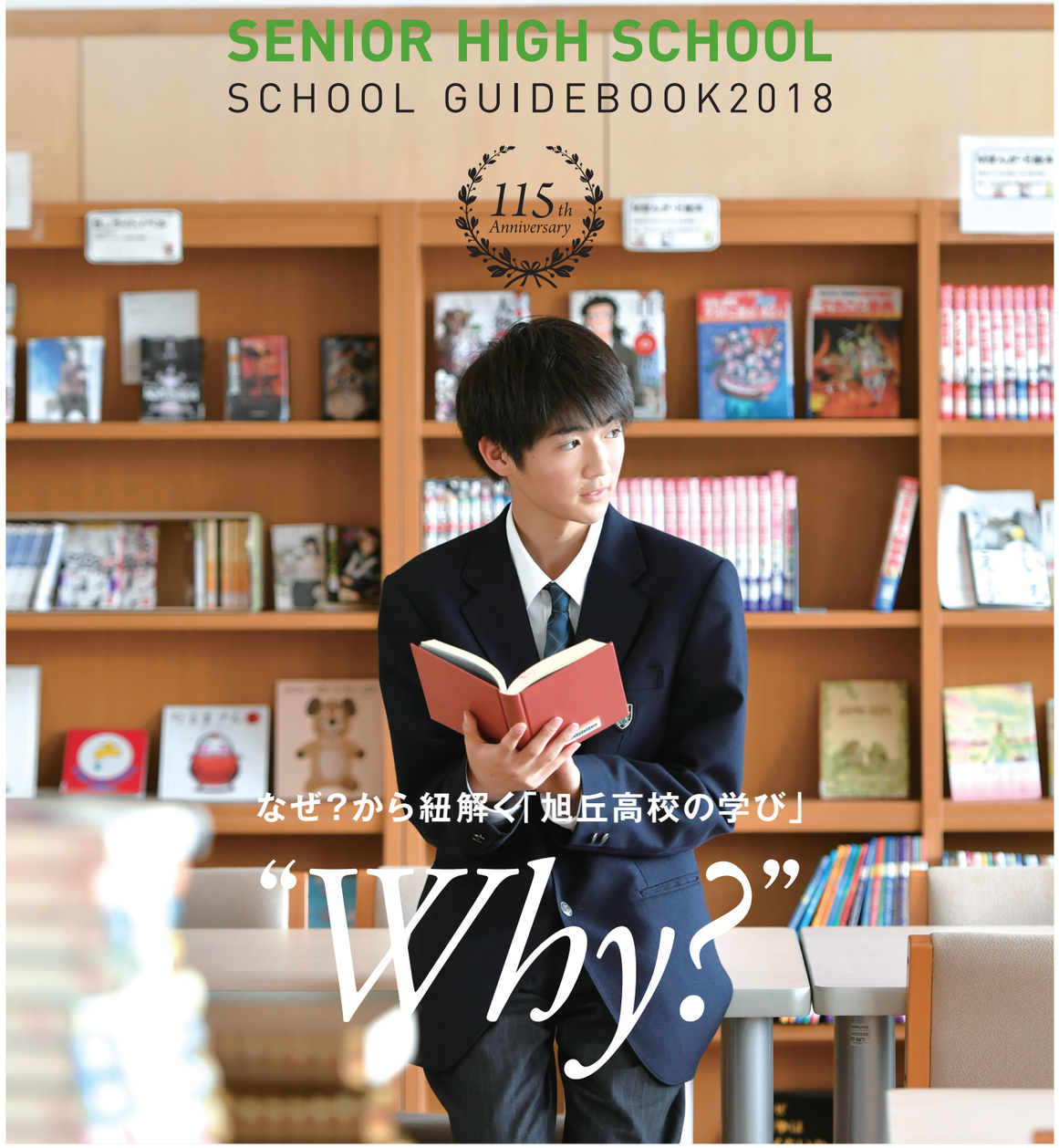
HPもチェック！▶
http://www.niina-gakuen.jp

ASAHI GAOKA

SENIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDEBOOK2018

115th Anniversary



なぜ？から紐解く「旭丘高校の学び」

“Why?”

小田原から、未来へ。

Think Globally, Act Locally.

小田原のまちが教室　未来を支える学校づくり

2012年に創立110周年を迎えた新名学園旭丘高等学校は、新しい私学の創造を目指し、
地域に根ざした教育を軸に、国際交流にも活動の幅を広げています。
「小田原のまちが教室」とする青年期の学びと自立の課題に応える教育課程づくりは、
“Think Globally, Act Locally.”の視点を持つ「足元からのグローバル教育」と結び、
さらなる発展を遂げています。

■ *Contents*

01 小田原から未来へ
03 巻頭企画「why？」
07 旭丘高校のキャリア教育
08 旭丘高校の学び
09 【普通科】一般クラス／クリエイティブクラス
11 【総合学科】大学進学クラス（学業進学／スポーツ進学）
13 【総合学科】進路探求クラス
14 【普通科・総合学科共通】ベーシッククラス
15 年間行事
17 クラブ活動
19 キャンバス紹介（城内キャンバス）
21 キャンバス紹介（久野・荻窪キャンバス）
23 進路実績／授業料・学費支援制度
25 建学の精神／理事長・学校長あいさつ

Special Contents

なぜ？から紐解く「旭丘高校の学び」

2012年に創立110周年を迎えた旭丘高校は、地域の青年期教育を担う学校として、その役割を果たしてきました。そして今、みんなでつくる学校づくり・まちづくり、文化・スポーツ交流など、ユニークな試みが行われています。旭丘高校の「なぜ？」を紐解き、「旭丘高校の学び」を紹介します。

“Why?”

旭丘高校の教育目標

日本国憲法と教育基本法、子どもの権利条約の理念に基づき、人権と自由、平和と民主主義、学習権・発達権を保障する学校の創造を図る。自主的民主的な活動と社会参加を通して豊かな学力と勤労を重んじる全面的に発達した人間の育成を図る。

Why? 01

なぜ、「みんなでつくる学校」の思いを大切にしているの？

Because

旭丘高校は、生徒や保護者、教職員、地域の方々が同じ目線で向き合い、みんなで学校づくりに参加します。それによって、生徒が地域や社会と深く関わりを持ち、真の学力を形成することができると考えているためです。新たな学びを創造するため、「公開まちづくりシンポジウム」や「全学協議会・全学教育研究集会」に積極的に参加しています。

公開まちづくりシンポジウム

地域の文化センター・防災センターとしての役割を担う旭丘高校は、地域と共育ちする学校として、小田原の明るい未来を考える取り組みを行っています。2016年5月23日、「子どもたち・高校生の声を聴き、小田原の明るい未来を考える－住み続け、学び続けられるまちづくりと地域創生・人口減少問題、共に生きるまちづくりと史跡・学校の共生問題」をテーマに、第24回公開まちづくりシンポジウムを開催。学校づくり・まちづくりに関する生徒会の特別報告や共同研究者の発表なども交え、さまざまな討論がなされました。

全学協議会・全学教育研究集会

全学協議会は、生徒会・PTAの保護者、神奈川県父母懇談会旭丘支部（卒業生父母）、教職員、同窓会、学園（理事会・評議員会）の代表で構成され、みんなが対等・平等に、授業・カリキュラム、校則、施設・設備、学校とまちづくりのことなど、学校に関わるさまざまな問題について、それぞれの立場から意見交換をし、討議を深めています。1961年から毎年行われている全学教育研究集会は、生徒や父母も参加し、公開研究授業を参観して、よりよい授業・カリキュラムについて話し合う場になっています。

HR懇談会・PTS懇談会・地域教育懇談会

旭丘高校では、毎年6月にホームルーム懇談会、10月にPTS懇談会を実施しています。「P」はparents（父母・保護者）、「T」はteacher（教師）、「S」はstudent（生徒）の頭文字です。この三者懇談会は、ホームルーム活動を通しての意見表明や高校生活における具体的な発達課題を見出し、担任・保護者でそれを共有し、子育てを3者共同で解決していこうとするものです。また、クラスや学年の枠を飛び越えて地域ごとに開催される「地域教育懇談会」も頻繁に開催されます。教師と保護者が共に子どもたちの成長と学びについて語り合い、地域内における相互理解を深めていきます。

VOICE

長い歴史と自然豊かな小田原の町だからこそ得られる経験

私たちの学校は小田原の史跡と緑豊かな自然に囲まれた学習環境の中にあり、この学校でしか得られない環境だと思います。また、生徒の地域参加、社会参加が活発で、普通の高校生活のなかでは本来経験できないような経験を得られることが本校の魅力のひとつでもあります。史跡や自然豊かな旭丘高校を含めてそれが小田原市だと思うので、史跡、自然と学校の共生を大切にし、生徒会活動としてまちづくりに参加する中で得られる経験を私たちの自治・学びと学校づくりに結びつけていきたいと思います。

普通科クリエイティブクラス 3年　三瀧 優さん

Why? 02

なぜ、「足元からのグローバル教育」が必要なの？

Because

Think Globally, Act Locally.

旭丘高校は「みんなでつくる学校」を実践する一方、“Think Globally, Act Locally.”（地球規模で考え、地域で行動する）の視点で、「足元からグローバル教育」を教育理念としてさまざまな取り組みを行っています。生徒自身が自治の力に支えられ、学校づくりと結んだ地域づくり・まちづくり・国づくり、国際交流などに関わることは、すなわち自分たちの地球市民としての必要な教養を培うことだと考えるからです。

学園創立100周年（2002年）を機に積み重ねて来た西安外国語大学附属外国語学校との連携・交流は、第３次交流協力協定書を得る地点まで到達しています。協定書では「目的と６つの協力分野」が明記され、教育研究交流、学術資料交換、生徒・教員相互交流に追加し「留学制度と教育制度」の項が起こされました。
今後、両国の教育課程や教育制度について更に相互理解を深める作業を進め、当面、当校の私学教育研究所共同研究者による「集中講座」の開催、当校教員によるインターネット授業の実施、さらに、中国人日本留学志望者に係る留学生試験制度とその内容についての調査・検討等の実現可能な取り組みから進めて行きます。

グローバル教育に関するカリキュラムが充実

旭丘高校の選択科目には、現在「中国語初級Ⅰ・Ⅱ」「中国のことばと文化Ⅰ・Ⅱ」「初級韓国語」「初級イタリア語」「モンゴルのことばと文化Ⅰ・Ⅱ」「異文化理解Ⅰ・Ⅱ」が開講されるとともに今後更に国際化に対応したカリキュラムの進化・充実が予定されています。

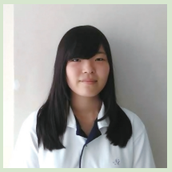
日中文化・スポーツ交流

学園創立110周年を機に、国際連携教育の一環として、中国の西安外国語大学附属外国語学校と、高校生文化・スポーツ交流を行っています。３度の訪中と２度の来日・来校の際には、生徒会総務が生徒側のリーダー・ホスト役となり、リーダー機関としての任を果たしました。

姉妹校協約締結

2012年の学園創立110周年記念事業の一環として、「国際連携教育」を位置づけました。世界文化遺産の兵馬俑のある中国西安市の西安外国語大学附属外国語学校に続き、甲骨文字が発見された地として有名な、中国河南省安陽市開発区高級中学と姉妹校協約を締結しました。

VOICE



温かい気遣いに触れた文化・スポーツ交流

文化・スポーツ交流で、旭丘の代表生徒が中国にある２校を訪問し、中国の伝統や文化を学びました。中国人の高校生の家にホームステイをして異文化に触れたり、中国の伝統文化である切り紙の授業を受けました。報道などで中国の人は自分勝手だというイメージを持っていましたが、出会った人はみな優しく、笑顔で話しかけてくれたり、重い荷物を持ってくれたり、たくさん気遣ってくれました。直接、触れ合ってみなければ、真の意味で人を知ることはできないとわかりました。

総合学科進路探求クラス３年　林 莉花さん

ACADEMIC AND CAREER COUNSELING OF ASAHIGAOKA

旭丘高校のキャリア教育

３年間のキャリア教育で拓く生き方と進路・進学

旭丘高校では３年間の高校生活を通して生徒が自立し、現代社会の課題と向き合って、自らの進路・職業の選択を実現していくために、各学年に参加・自治・学びの活動に関わるテーマが設定され、教育課程全体を通したキャリア教育が展開されています。１年次のテーマは「交わりと自治」、２ 年次は「平和と人権」、３年次は「進路と生き方」です。

１年次

人と交わる力を養い、社会的自立の基礎を築く

生徒会主導のもと、ホームルームを基盤として、体育祭・文化祭・社会見学・修学旅行・卒業を祝う会などのさまざまな行事に取り組みます。生徒自身が目標を立てて、クラス全員が活躍できる場をつくるよう企画を工夫しています。授業やホームルーム活動、行事に積極的に参加して充実した高校生活を送るなかで、人と交わる力を養い、社会的自立の基礎を築いていきます。

VOICE

班長としての活動を通して
変われた自分

自分に自信がなかった私にとって、ホームルームのリーダーである班長への立候補はかなりの冒険でした。しかし、班長会としての活動に取り組むことを通して、「自分でも人のために役に立てる」と思えたときの喜び、仲間が働きかけに答えてくれたときに覚えた信頼感が、私自身を変える原動力になりました。一人で悩むのではなく、仲間の悩みと自分の悩みを重ねて考え解決していこうとできる自分になりました。

A.I.さん

↓

２年次

ナガサキ平和学習で「平和のうちに生存する権利」を学ぶ

2年次には「ナガサキ平和学習」を行います。この長崎修学旅行を節目に、「核と平和」の問題に視野を広げ、被爆の実態や「核兵器のない世界」を目指す国際的な動向にも触れて、「平和のうちに生存する権利」を学びます。原爆を自然科学・社会科学の両面からとらえた学習、亡くなった被爆者の方の数になぞらえ、7万数千羽を目標とした折り鶴づくり、事後の50字メッセージや合唱構成詩づくりなど、本校独自の総合学習を行います。

VOICE

ナガサキ現地での体験的な学びを通して
平和の大切さを実感

ナガサキ修学旅行での被爆地での学びは、知識を整理するだけの勉強とは違っていました。原爆資料館で被爆者体験の講話を聞き、街のなかに残る原爆の傷跡に体で触れて、当時の状況が頭の中にイメージされ、そこにいた人たちの苦しみや悲しみを感じて涙がでました。そして、これからは私たちが被爆者の方々の思いを受け継ぎ、次の世代に戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えていこうと心に決めました。

Y.H.さん

↓

３年次

３年間で学んだ３つの力で２つの進路を決定

3年間の、仲間との共同や地域・社会と向き合う学びで得た「手をつなぐ力」「平和を愛する力」「物事を科学する力」をベースに、2つの進路を決定します。1つは人類社会や日本、地域の未来の見通しをつかむ「大きな進路」。もう1つは自らの具体的な進学先や就職先などの「小さな進路」です。大学の先生や企業の方を招いて行われる進路ガイダンスや三者面談、履歴書の書き方や面接の仕方など、丁寧な進路指導が行われます。

VOICE

インターンシップの実習で
専門的な学びを深めたくなりました

３年生の課題研究（インターンシップ）で保育園の実習に行きました。子どもたち自身の生活の変化に目を向け、同じ目線で話すことなど子どもたちを人として尊重して接する大切さを学びました。そして、思ったより仕事量が多く、個性が違う子どもたち一人ひとりを理解して対応する保育士の仕事の大変さを実感。大学で子どもの発達について専門的な学びを深めたいとの気持ちが強くなりました。

K.Y.さん

↓↓

自ら進路を拓く力の形成へ

旭丘高校の学び

ASAHIGAOKA EDUCATION

教育の特徴

本校では、青年期の自立と学びの課題に応えるべく、「成長」と「発達」の問題を現実の生活や社会の中でとらえ、「生活と教育を結合させる」視点で教育課程が編成され、普通科・総合学科の両課程ともさまざまな青年期教育のカリキュラムが配置されています。
本校の教育課程は、「自主的民主的な活動と社会参加を通して豊かな学力と勤労を重んじる全面的に発達した人間の育成を図る」とする教育目標を具体化したものです。
その特徴は以下のような点にあります。
○それぞれの個性と成長過程の中で、さまざまな発達の願いと課題を持つ子ども・生徒たちの学びと発達を保障するための多様なカリキュラムが用意されています。
○子ども・生徒の「学力」と「発達」の問題を、教室や学校の枠の中だけでとらえるのではなく、子ども・生徒が生きる、現実としての生活や社会の中でとらえようとする視点を持ち、「生活と教育の結合」を図っています。
○生徒たちを「学ぶ主体」としていくことを重視し、生徒たちの「なぜ、何のために、何を学ぶのか」という問いかけに応え、「平和」「人権」「環境」など、現代社会の重要なテーマを各教科の授業と総合学習の中で積極的に取り上げ、生徒と教師が横並びで取り組む問題解決型の学習を大切にしています。
○教室の中の教科学習とホームルーム活動を通した交わりや、行事、地域活動への参加など教科外の活動を結びつけ、生徒が現実の中から学ぶ課題を見いだし、学ぶ意欲や関心、目的を持つことから出発して、人間力の基礎となる豊な学力を育てます。
○さらに本校では、全学協議会や全学研究集会などの場を通して生徒・保護者の授業・学習への要求を受け止め、生徒・保護者の参加で授業・カリキュラムづくりを進めています。

COURSE INDEX

【普通科】一般クラス／クリエイティブクラス 09
【総合学科】大学進学クラス（学業クラス／スポーツクラス）／進路探求クラス 11
【普通科・総合学科共通】ベーシッククラス 14

GENERAL COURSE

普 通 科

- 一般クラス
- クリエイティブクラス

学びの基礎をがっちりつかみ、
仲間と共同して生きる力を

一般クラス

普通科の学びを土台に学校生活の共同を通して進路を拓く

クラスの特徴

- ■知を育てる一般教科・普通科目群。不登校生徒の一般クラス特別推薦枠あり。
- ■ホームルームを土台に、学習と進路に向かう共同を深める。
- ■仲間との共同の中で、対話する交わりの活動が「学力の土台」をつくる。
- ■平和・人権・環境などの地球規模の課題に取り組み、問題解決力を培う。
- ■「進学・進路選択講座」、「進学者特別講座」を開講。

**皆さんの学びと進路の希望により応えるために、
普通科のカリキュラムを、さらに改革していきます。**

現在、普通科は一般クラスとクリエイティブクラスを設置していますが、今後は全体的にさらにカリキュラム改革を進めていきます。将来的には、各人の学習の進度・学力の定着度と進路の課題に合わせた「習熟度別」の少人数学習により、効果をあげるカリキュラムとクラス編成を検討しています。今後の構想として、新たなタイプの普通科進学クラスの設置なども視野に入れています。

進学・進路選択講座

普通科には2年・3年次に、普通科目を中心とした多彩な進学・進路選択講座が用意されています。生徒一人ひとりの学びの関心と進路の目標に合わせて学ぶことができます。苦手科目の克服や得意分野の強化が図れます。

▶大学での学びの土台となる広い基礎教養を身につけたい人の学習モデル（普通科一般クラス）

1年	国語総合	地理A	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	家庭基礎	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ	音楽Ⅰ	総合A	総合B	ロングホームルーム
2年	現代文A	世界史A	数学Ⅱ	物理基礎	生物基礎	体育	家庭基礎	コミュニケーション英語Ⅰ	進学・進路選択講座Ⅰ	進学・進路選択講座Ⅱ	総合A	総合B	ロングホームルーム
3年	現代文B	日本史A	現代社会	数学Ⅱ	科学と人間生活	体育	英語表現Ⅰ	美術概論	進学・進路選択講座Ⅲ	進学・進路選択講座Ⅳ	進学・進路選択講座Ⅴ	総合A	総合B	ロングホームルーム

●必履修・共通履修科目群　●選択科目群　●総合学習の科目群

VOICE

将来の目標は、人から必要とされる人になること

本校生の中学校の先輩が「旭丘は楽しいよ」と勧めてくださり、本校受験を決めました。このコースではさまざまな人がいて、みんなと話したりすることで、色々な経験ができ、精神的にも成長を感じることができます。文化祭ではクラスの展示物などを作ったり、部活のライブなど見に行ったりと思い出に残るイベントになりました。将来は人に物を教えたり、必要とされるような人になりたいです。そのためには自分の知識を高め、勉強を頑張っていきたいです。

普通科クリエイティブクラス 3年　露木 陸人さん

GraduateVOICE

旭丘高校で培った力がいまの自分の土台に

この6月、小学校へ教育実習に行きました。担当した授業の大部分を、あえて自分も苦手だった算数に挑戦しました。毎回教材を工夫して臨み、授業を積み重ねるなかで、生徒たちから「わかった」との声を聞けたことが何よりも嬉しかったです。実習の終わりには、たくさんの生徒たちが別れを惜しんでくれました。教師として小学生と良いコミュニケーションを取れた土台には、旭丘高校で班長や生徒会総務として活動し様々な個性を持った仲間とかかわった体験があると感じています。

帝京平成大学現代ライフ学部児童学科 4年　羽原 美雪さん

クリエイティブクラス

学び直しを重視し積極的に進学・進路を拓く

クラスの特徴

- ■小・中学校の学び直しを土台に、進学・進路を切り拓く力を育てる。
- ■１年次は基礎学力の回復を、２年次からは基礎・応用・発展の学力を養う。
- ■他者との交わりを通じて、豊かな言語力と数量の認識力を形成する。
- ■生きる力、進路を拓く力につながる総合的・発展的な学力形成を図る。
- ■「進学・進路選択講座」、「進学者特別講座」を開講。

**基礎学力の向上と進路を切り拓く力を養う、
クリエイティブクラスのカリキュラム**

普通科クリエイティブクラスは、基礎学力の向上に重点を置き、それを土台に考える力と進路を拓く力を養う総合的・発展的な学力を培うクラスです。他者との「交流」を通して豊かな言語を形成する授業や、「数量」の認識を現実の生活や事物に関連づける授業がカリキュラムの中に含まれています。小・中学校の時に何らかの理由で学習への困難や苦手意識を抱えて来た生徒さんや、高校生活であらためて学び直すことを通して、積極的に進路を拓きたいという意欲を持っている生徒さんにお勧めのクラスです。

▶大学での学びの土台となる広い基礎教養を身につけたい人の学習モデル（普通科クリエイティブクラス）

1年	現代文B	言語Ⅰ	地理A	数学Ⅰ	数量Ⅰ	化学基礎	体育	保健	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ	音楽Ⅰ	総合A	総合B	ロングホームルーム
2年	現代文B	言語Ⅱ	数量Ⅱ	世界史A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅱ	進学・進路選択講座Ⅰ	進学・進路選択講座Ⅱ	総合A	総合B	ロングホームルーム
3年	現代文B	日本史A	現代社会	家庭基礎	科学と人間生活	体育	英語表現Ⅰ	美術概論	進学・進路選択講座Ⅲ	進学・進路選択講座Ⅳ	進学・進路選択講座Ⅴ	総合A	総合B	ロングホームルーム

●必履修・共通履修科目群　●進路とキャリアにかかわる科目群　●選択科目群　●総合学習の科目群

VOICE

一からやり直しのきく環境で、できる喜びを実感

旭丘の校風が一番自分に合っているのでこの学校に決めました。このコースに入りよかったことは、基礎からしっかり教えてくれ、一から勉強のやり直しもきくので、今まで自分のできなかったことや、わからなかったことができるようになり、授業に積極的に参加するようになったことです。体育祭ではクラス目標の「全員参加」を達成しクラスの団結力が育まれました。将来は、子どもと接することが好きなので、保育関係の仕事につきたいです。

普通科クリエイティブクラス 2年　西多 渚紗さん

VOICE

教える力を身につけて、将来は教職の仕事を目指す

姉が旭丘に通っており、楽しそうだったのでこの学校に決めました。こちらのコースでは漢字検定を取得できます。また、授業を通じて学びの大切さや楽しさがわかり、家でも勉強することが多くなりました。修学旅行では普段気にかけていなかった平和について考え、あらたな発見や考え方が身につきました。将来は教職の仕事に就きたいと思っており、人にわかりやすく教えることが大切だと思うので、時折友達に勉強を教えて教える力を培っています。

普通科クリエイティブクラス 3年　米山 威織さん

INTEGRATED COURSE

総合学科

- 大学進学・学業進学（ジェネラル）クラス
- 大学進学・スポーツ進学クラス
- 進路探求クラス

自分に適した学びを見つけ
確かな進路を切り拓く

大学進学・学業進学（ジェネラル）クラス

大学進学を目指して学びを充実させる

クラスの特徴

- ■大学や短大への進学を目標に、高校３年間を過ごす人たちのためのクラス。
- ■大学進学の基礎となる英語・国語が共通履修科目として増単位。
- ■２・３年次の選択科目で受験対策やそれぞれの進路にあった科目を選択。
- ■一般入試・推薦入試・ＡＯ入試など多様な入試制度を活用し、一人ひとりに合ったキャリア・ガイダンスが受けられます。

大学進学・学業クラスは、進学の基礎となる科目に重点を置き、普通科の教育課程を学びたい人にも門戸を開きます。

大学進学・学業進学（ジェネラル）クラスは、英数国などの進学の基礎となる科目を重点的に学ぶカリキュラム構成になっています。将来自分のつきたい職業を見出すことにより上級学校で学ぶ分野を決めていく新しいキャリア教育が特徴です。選択科目を工夫することで普通科の教育課程が履修できると同時に、特別奨学生の対象にもなっています。

特別奨学生制度

総合学科進学クラスには、特別奨学生制度が用意されています。卒業後に大学進学をする人を対象にしたもので、高校３年間の入学金・施設拡充費と授業料について給付型の奨学金が支給される制度です。奨学金制度には、「学業成績にかかわる特別奨学生制度」と「スポーツ実績と個性（一芸）にかかわる特別奨学生制度」の２種類あります。

▶一般受験で文科系大学への進学を目指す人の学習モデル（大学進学・進学クラス）

1年	産業社会と人間	国語総合	コミュニケーション英語Ⅰ	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	社会と情報	総合技術Ⅰ	受験の英語Ⅰ	総合B	ロングホームルーム	
2年	現代文B	コミュニケーション英語Ⅱ	世界史A	日本史A	体育	科学と人間生活	総合技術Ⅱ	時事問題	日本史概論	総合国語Ⅰ	総合英語Ⅰ	受験の英語Ⅱ	総合B	ロングホームルーム
3年	現代社会	体育	家庭基礎	芸術選択	総合国語Ⅱ	古典講読	総合英語Ⅱ	受験の英語Ⅲ	課題研究（地方紙の編集部で体験学習）			総合B	ロングホームルーム

●必履修・共通履修科目群 ●進路とキャリアにかかわる科目群 ●選択科目群 ●総合学習の科目群

VOICE

自分がやりたいこと、興味のあることが学べる

総合学科は普通科に比べて自由選択科目があり、自分のやってみたいことや自分の興味のあることが学べ、行きたい大学への指定校推薦も多かったので入学を決めました。この学校に入って、自ら班長や学年委員に立候補する積極性を身につけることができました。将来は保育士になりたいと思っているので、今はピアノ習得に力を入れています。旭丘高校なら、まだ夢が決まっていない人も、自分のやりたいことがきっと見つかります。

総合学科学業進学クラス １年　鈴木 あゆむさん

VOICE

様々な人が集まる環境で、物事の視野が広がる

本校の特待制度に魅力を感じて入学を決めました。本コースは様々な人がいるので視野が広がり物事を幅広く考えることができるようになりました。文化祭は生徒の要望でA１グランプリを開催したり、また軽音部のライブの盛り上がりに感動したりと、とても充実した学校行事でした。軽音部でPAの仕事をやっていることもあり、将来は音響系の仕事に就きたいと思っています。将来の目標が明確であるなら有意義な学校生活を送れると思います。

総合学科大学進学クラス ２年　矢澤 綾乃さん

大学進学・スポーツ進学クラス

体育・スポーツ・健康分野の学びを深め進路を拓く

クラスの特徴

- ■総合学科カリキュラムの特徴を活かし、選択科目を多く配置。
- ■普通科目群と体育・スポーツ・健康分野の科目群をバランスよく履修・習得。
- ■体育・スポーツ・健康分野の科目はそれぞれの専門性を活かした授業を展開。
- ■カリキュラムを工夫し、午後の専門的実技の授業と部活動を連動し一体化。
- ■高校での部活動を支える、自らの身体ケアについての学習も履修・習得。

新たに開講された、スポーツ進学クラス・カリキュラムの特徴

● 選択科目を多数用意した総合学科カリキュラムの特徴を活かし、「①大学進学のための基礎となる普通科目群」と「②体育・スポーツ・健康分野の科目群」をバランスよく履修・習得できるようになっています。

● 体育・スポーツ・健康分野の科目では、「科学的なトレーニング実践」「基礎理論（身体科学）」「専門的的実技（実践）」「スポーツと進路に係る学習」等の内容の科目を用意しています。

● カリキュラムを工夫することで、午後の専門的実技の選択授業とクラブ活動を一体化し、地域連携や外部講師も活用して学習・トレーニング活動を実施します。

● 高校でのクラブ活動を支える上で、重要な各自の身体のケアについての学習も行います。

※ 総合学科には、スポーツ進学クラスのほかに、健康・スポーツ分野の教科目を多数履修することが可能なスポーツ系列分野があります。

▶スポーツ進学クラスで３年間を過ごす人の学習モデル（大学進学・スポーツ進学クラス）※一部開講予定科目

1年	産業社会と人間	国際総合	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	社会と情報	スポーツ実習Ⅰ	基礎体力Ⅱ（科学的トレーニング）	スポーツ特別講座Ⅰ	総合B	ロングホームルーム
2年	現代文B	コミュニケーション英語Ⅱ	世界史A	日本史A	体育	家庭基礎	基礎体力Ⅱ（科学的トレーニング）	スポーツ実習Ⅱ	スポーツ科学Ⅰ	武徳	スポーツ特別講座Ⅱ	総合B	ロングホームルーム
3年	現代社会	体育	科学と人間生活	芸術選択	基礎体力Ⅲ（科学的トレーニング）	スポーツ実習Ⅲ	スポーツ科学Ⅱ	スポーツと進路	スポーツ特別講座Ⅲ	課題研究（大学など外部機関と連携した演習）		総合B	ロングホームルーム

●必履修・共通履修科目群 ●進路とキャリアにかかわる科目群 ●選択科目群 ●総合学習の科目群

VOICE

楽しみながら体幹を鍛える授業構成

スポーツ進学コースには基礎体力の授業があり、トランポリンのさまざまな技を使って体幹を鍛えるなど、他ではやらないような授業が多く、スポーツ好きにとってはとても楽しい授業だと思います。このクラスは知識を詰め込むのはなく、身体を動かしたり、人と関わるような学習が多いです。また、テスト期間中は部活の時間が短縮されたり、勉強会があるなど、部活と勉強の両立が可能です。今はダンス世界一を目指して頑張っています。

総合学科スポーツ進学クラス １年　石川 渚さん

VOICE

スポーツ実習の授業でトレーニングが充実

スポーツ進学クラスはスポーツに必要な身体づくりを授業で学ぶことができ、進学に必要な学習もスポーツと同じようにできるので、このクラスを選びました。水曜日と金曜日の午後にはスポーツ実習の授業があり、その他の日も長時間部活ができます。勉強は基礎から始まるので、勉強と部活の両立が可能です。今は野球部の活動に真剣に取り組んでいて、目標は背番号１をとることです。試合では神奈川県でベスト１６以上を目指しています。

総合学科スポーツ進学クラス １年　松本 佳祐さん

総合学科３年次「課題研究」（インターンシップ）で学ぶ生徒たち　左：南鴨宮愛児園にて　右：秦野・臼井牧場にて

進路探求クラス

言語、数量、情報、からだに関わる学習を重視

クラスの特徴

- ■１年次に基礎的・基本的な知識・技能を習得。
- ■２・３年次に応用・発展的な幅広い総合・自由選択科目群を履修。
- ■情報、ビジネス、国際、福祉、アート、スポーツなど、分野別の学習が可能。
- ■カリキュラムを通して言語、数量、情報、からだに関わる学習を重視。
- ■自分の進路に合わせて科目を自由に選択。

▶推薦で情報系の大学や専門学校への進学を目指す人の学習モデル（総合学科進路探求クラス）

１年	産業社会と人間	国際総合	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	社会と情報	簿記	総合技術Ⅰ	ビジネス情報処理Ⅰ	総合Ｂ	ロングホームルーム
２年	世界史Ａ	日本史Ａ	科学と人間生活	体育	家庭総合	総合技術Ⅱ	プログラミング入門	マルチメディア活用Ⅰ	情報の活用Ⅰ	ビジネス情報処理Ⅱ	資格の簿記Ⅰ	流通経済入門	探求英語	総合Ｂ	ロングホームルーム
３年	現代社会	体育	家庭総合	芸術選択	プレゼンテーション	マルチメディア活用Ⅱ	情報の活用Ⅱ	資格の簿記Ⅱ	マーケティング入門	経営分析Ⅱ	課題研究（コンピュータ事務作業を体験）			総合Ｂ	ロングホームルーム

▶保育や福祉の仕事につくために短大や専門学校に進学する人の学習モデル（総合学科進路探求クラス）

１年	産業社会と人間	国際総合	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	社会と情報	簿記	総合技術Ⅰ	からだⅠ	総合Ｂ	ロングホームルーム
２年	世界史Ａ	日本史Ａ	科学と人間生活	体育	家庭総合	総合技術Ⅱ	社会福祉基礎Ⅰ	社会福祉援助技術Ⅰ	総合演劇	調理	保育	探求国語Ⅰ	探求英語Ⅰ	総合Ｂ	ロングホームルーム
３年	現代社会	体育	家庭総合	芸術選択	社会福祉基礎Ⅱ	社会福祉援助技術Ⅱ	食と農	被服の基礎	探求国語Ⅱ	探求英語Ⅱ	課題研究（インターシップ）（福祉施設などで体験実習）			総合Ｂ	ロングホームルーム

●必履修・共通履修科目群　●進路とキャリアにかかわる科目群　●選択科目群　●総合学習の科目群

VOICE

何十種類もある授業の中から好きな科目が選べる

進路探求クラスは自分で授業が選べるので、将来やりたいことが見つけられると思い、このクラスを選びました。私は自由選択科目で苦手なパソコンの授業を選択しました。徐々にですが、打ち込みのスピードも上がってきました。将来、雑誌編集の仕事に就きたいと思っているので、今は国語やパソコンの使い方に力を入れて勉強しています。まだ夢が決まっていない人でも、何十種類もある授業を受ければきっと見つけることができます。

総合学科進路探求クラス １年　伊藤 翼さん

VOICE

学び直しで苦手教科を克服！

旭丘高校は学校の雰囲気がとても良かったので入学しました。進路探求クラスに入ってよかったのは中学の学び直しができるところです。中学校で勉強が苦手だった人でも、このコースなら授業のスピードもピッタリ。「わからない」がわかるようになります。入学してはじめての学校行事・体育祭は皆で協力することができ、良い思い出になりました。将来の夢はまだ決まっていませんが、今の目標は苦手だった勉強を克服することです。

総合学科進路探求クラス １年　小林 洋太さん

BASIC CLASS

ベーシッククラス

▶ 普通科・総合学科共通クラス

自分のペースで一歩ずつ前進
「不登校」からの学び直し

ベーシッククラス

不登校生徒の発達保障を図る

クラスの特徴

- ■30人以下の少人数編成で全日制高等学校のカリキュラムをもとに展開。
- ■２・３年次に進級する際、通常（一般）クラスに移行することが大きな目標。
- ■「ことばと交わり」「からだ」「生活の数学」を学校設定科目として配置。
- ■ホームルーム活動を基盤として、生徒一人ひとりの成長と発達を図る。
- ■学校参加・社会参加を通しての「キャリア教育」を重視。

▶普通科ベーシッククラスのカリキュラム

１年	産業社会と人間	国際総合	地理Ａ	数学Ⅰ	体育	保健	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ	生活の数学	ことば・交わりⅠ	からだⅠ	総合Ｂ	ロングホームルーム
２年	現代文Ａ	世界史Ａ	日本史	数学Ⅱ	体育	化学基礎	コミュニケーション英語Ⅱ	書道Ⅰ	家庭基礎	総合技術	ことば・交わりⅡ	からだⅡ	総合Ｂ	ロングホームルーム
３年	現代文Ｂ	現代社会	数学Ⅱ	体育	科学と人間生活	芸術選択	進路特別講座	工作	農作	ことば・交わりⅢ	からだⅢ	総合Ｂ	ロングホームルーム

▶総合学科ベーシッククラスのカリキュラム

１年	産業社会と人間	国際総合	地理Ａ	数学Ⅰ	体育	保健	社会と情報	コミュニケーション英語Ⅰ	生活の数学	ことば・交わりⅠ	からだⅠ	総合Ｂ	ロングホームルーム
２年	世界史Ａ	化学基礎	日本史	体育	家庭基礎	総合技術	総合選択科目	ことば・交わりⅡ	からだⅡ	総合Ｂ	ロングホームルーム		
３年	現代文Ｂ	科学と人間生活	体育	芸術選択	総合選択科目	総合選択科目 課題研究（インターンシップ）	ことば・交わりⅢ	からだⅢ	総合Ｂ	ロングホームルーム			

●必履修・共通履修科目群　●学校設定科目群　●キャリア教育　●総合学習の科目群

VOICE

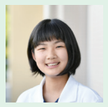
チャレンジ精神を持って新しい学校生活を

ベーシッククラスは中学校にあまり行けなかった人達のクラスですが、中学校に行けなかったことを恥ずかしがることはありません。この旭丘高校は自分次第でいくらでも変わることができます。私も先輩からその話を聞いて何かにチャレンジしてみようと思い、班長や学年委員に立候補しました。今は周りの人達に支えられ、その役割を果たしています。受験生の皆さんも自分に自信を持って、新しい学校生活を目指してほしいと思います。

総合学科ベーシッククラス １年　森田 誠司さん

VOICE

「誰でも変わることができる」を実感



体験セミナーにお邪魔したとき、同じベーシッククラスに通っている先輩が「この学校は誰でも変わることができる」と話していたので、不登校の私でも変われるかもしれないと思い、入学を決めました。中学時代、不登校だった人が同じクラスなので、とても関わりやすく、学校のカリキュラムも素晴らしいので、このクラスを選んで本当によかったと思っています。私はこの学校に通ってからすごく変わることができました。

総合学科ベーシッククラス １年　沼田 椿子さん

SCHOOL EVENTS

年間行事

仲間とともに過ごす、高校３年間

4 April
- 入学式（新入生オリエンテーション）
- 身体測定
- 内科検診
- 歯科検診

5 May
- クローバー祭（体育祭）（進学者オリエンテーション）
- 進路適性検査
- PTA総会

6 June
- 中間試験（就職オリエンテーション等）
- ホームルーム懇談会
- 進路講演会
- 新聞コンクール

7 July
- 期末試験
- 全学協議会
- 地域教育懇談会
- 視聴覚教室
- 避難訓練
- クラブ合宿

8 August
- 全学教育研究集会（第１部）
- 平和集会
- クラブ合宿

9 September
- 就職活動
- 修学旅行（２年）
- 社会見学（１･３年）

10 October
- 中間試験
- PTS（三者教育懇談会）

11 November
- クローバー祭（文化祭）
- 全学教育研究集会（第２部）

12 December
- 期末試験
- 全学協議会
- スキー教室
- 視聴覚教室
- 生徒総会

1 January
- かるた会
- 全学教育研究集会（第３部）

2 February
- 卒業試験
- 卒業を祝う会
- PTA総会
- 進路適性検査

3 March
- 卒業式
- 年度末試験
- 生徒総会

PICK UP EVENTS

■ 体育祭「はじめての総合優勝」

学校行事の中で特に印象に残っているのは、３年生のときの体育祭です。それは普通科、総合学科合わせて12クラスもある中で、はじめてベーシッククラスが総合優勝したからです。20人21脚の練習中に紐で足が青紫色になったり、障害物リレーで目が回りすぎて吐きそうになったり。アクシデントもたくさんありましたが、努力すればできないことは何もない！「変わってやる！」という気持ちさえあれば100%変われると学びました。（S. I. くん）

■ 文化祭「困難を乗り越えて団結したホームルーム」

３年の時の文化祭、私たちのクラスは、「オム焼きそば」というオリジナルメニューの模擬店を校庭にテントを張って出店しました。ところが文化祭当日は雨で、靴がドロドロになる悪条件でした。雨の中を調理室から食材を運ぶのは大変な作業でしたが、自主的に行動してくれる仲間や、大きな声を張り上げて必死になって販売してくれた仲間のことは忘れられない思い出です。文化祭という行事を通して、ホームルームがまとまり、一人ひとりが成長することができました。（K. T. くん）

■ 修学旅行「みんなの力で成功させることが出来た修学旅行」

被爆者の方が「平和とは喜怒哀楽がだせることだ」と言われたことが、ずっと心に残っています。人間が誰しも持っている感情すら失ってしまうということは、私たちの想像をはるかに超えていて、胸が熱くなりました。そして、平和学習と共に旅行中のきまりについての要求運動や折鶴運動に取り組むことを通して、私たち生徒一人ひとりが日ごろの生活を見直し、みんなの力で成功させることが出来た修学旅行となりました。人と人が協力し合い身近なところから差別や暴力をなくすことこそ平和への一歩だと思いました。（Y. N. くん）

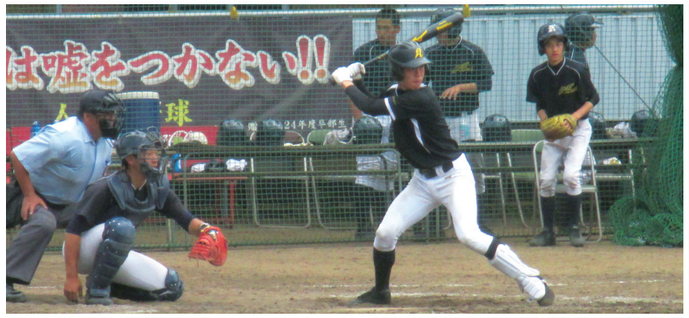
CLUB ACTIVITIES

Sports　運動部一覧

剣道部
バスケットボール部
ソフトテニス部
硬式テニス部
弓道部
卓球部
ダンス部
陸上部
野球部
サッカー部
ボウリング部
バレーボール部
バドミントン部
水泳部
カヌー部
相撲部
ラグビー部
AFC（釣り）同好会
バトントワリング同好会
女子フットサル同好会

Culture　文化部一覧

合唱部
軽音楽部
家庭部
吹奏楽部
生物部
簿記部
美術部
イラスト部
書道部
和太鼓部
演劇部
陶芸部
茶道同好会
交通研究部
ティーコーディネート同好会
農芸部
児童文化部



■ 日々の努力が実を結んだ

私は相撲部に所属し、技術的な鍛錬と、栄養学やウエイトトレーニングを含めた練習に毎日励んでいます。努力の甲斐あって、インターハイ団体・個人出場、各全国大会出場を果たしました。部訓を心に置きながら日々の学校生活を送っています。相撲部に入部して、礼節と、目の前の大きな壁や苦難を乗り越える力が身についたと思います。

総合学科大学進学クラス３年　林 怜哉さん

自分に壁をつくらず一回一回に全力投球

自分の家の前を走る箱根駅伝の選手にあこがれ、高校から陸上部に入りました。顧問の先生の「やったことは必ず成果になって表れる」との教えを胸に、自分はここまでしかできないといった壁を作らず、気負わず、一回一回の競技で自己ベストを出せるように全力で臨んでいます。夏のインターハイ・３０００メートル障害、頑張ります。

総合学科進路探求クラス３年　山内 滉士郎さん

■ 関東大会で活躍、インターハイ出場　モンゴルからの２人の留学生

チョイジルスレンくん　ダライバートルくん

高校相撲関東大会の個人戦・無差別級で、県予選大会ではダライバートルくんが優勝、本大会ではチョイジルスレンくんが優勝、インターハイにも出場します。両君とも来日２年目、スポーツ面と共に学業面でも「言葉と交わり」能力の取得など著しい成長ぶりです。

■ みんなに夢と希望を与えた生徒たちを表彰

学園は、生徒集団の力に支えられて全国レベル・国際レベルで大きな成果をあげた生徒たちを表彰する制度を新設しました。初回2016年度の表彰を受けたのは、インターハイ等の全国大会に出場した相撲部とボウリング部、国際高校生選抜書展（書の甲子園）に入選した書道部員２名、ヒップホップダンス世界大会で２連覇したチームの生徒、日本最大の美術展「二科展」（絵画の部）に２年連続最年少入選した生徒などです。

CAMPUS MAP #01 [JONAI CAMPUS]

キャンパスマップ＃１：城内キャンパス

緑あふれる史跡との共生。
「小田原のまちが教室」のイメージです。

充実したコンピュータ・情報教育

第１校地・第２校地ともに100台以上のパソコンが設置されています。コンピュータと情報の教育が重視されています。情報・通信機器を使いこなすスキルとともに、パソコンの仕組みや生活、社会的生産に果たしている役割を学びます。

FEATURE

キャンパスの特色

- 小田原駅から徒歩５分
- 史跡の緑に囲まれた校庭
- 小田原城跡内にある冷暖房完備の近代的校舎
- 高校への進学ガイダンスが充実した入試センター・相談室を常時開設
- バリアフリー施設完成
- 地域の防災センターとなる耐震性に優れた建物
- 新名学園私学教育研究所、400人収容の多目的ホールなど、地域の教育・文化センターの機能アップ
- 安心・安全の施設
- 第１、第２校地ともパソコン100台ずつ配備
- 主に普通科の「学び」の根拠地

FACILITIES

第１校地の主な施設・設備

- 第１校舎／2000年９月完成（エレベーター付４階建て）
  １階　ホール・ホワイエ（総合学習・身体表現・地域交流・食事・憩いの場）
  ２～４階　普通教室・ゼミナール室、新名（百周年）記念会館（会議室、同窓会室、地域防災庫）
- 第２校舎／2001年８月耐震改修完了（４階切り取り耐震補強）
  地階　生徒会室・ＰＴＡ・父母懇談会・六者懇談会室
  １階　事務室・来賓応接室・入試センター・法人事務室・カウンセリング室・新名学園私学教育研究所
  ２階　職員室・保護者面談室・放送室・印刷室
  ３階　教室
  屋上
- 第３校舎／2001年３月耐震強化・改修完了
  １階　図書室・調理室
  ２階　コンピュータ室（Ⅰ）（Ⅱ）・芸術教室（書道・美術）
  ３階　理科実験室
  ４階　音楽室・被服室・ホール
- 第４校舎／1999年８月完成
  １～３階　普通教室
  ※全棟耐震構造化・空調完備　※バリアフリー施設　2008年４月完成
- 体育館／改修2006年度完了
  ２階建て、器具庫、シャワー室付

総合学科ベーシッククラス １年
沼田 椿子さん

■さまざまな工夫で施設も充実

私が入学してまだ間もない頃、教室の配置がまったくわからず困っていたとき、校舎内の廊下のいたるところに教室の配置図が置かれていてほっとしたことを覚えています。それ以外にも施設のあらゆる所にさまざまな工夫がされており、とても驚きました。図書室はたくさんの本が所蔵されていて静かな環境にあり、本好きの私にとってお気に入りの場所になりました。キャンパスから小田原城が見え、駅から近いところも自慢です。

総合学科ベーシッククラス １年
森田 誠司さん

■大人数の集合もスムーズに

僕が城内キャンパスで気に入っている場所は図書室です。図書室には今人気のライトノベルなどの本がたくさん置いてあり、自分に合った本を探すことができます。ホールの入口付近はスペースが広くなっているので、学年集会などで大人数が集合するときでもスムーズに集合することができ、工夫されているなと感じています。城内キャンパスは小田原駅から近くて便利な立地にあるので、通学がとても楽でよかったです。

CAMPUS MAP #02 [KUNO / OGIKUBO CAMPUS]

キャンパスマップ#2：久野・荻窪キャンパス

自然と共生
「地域と触れ合う教育システム」

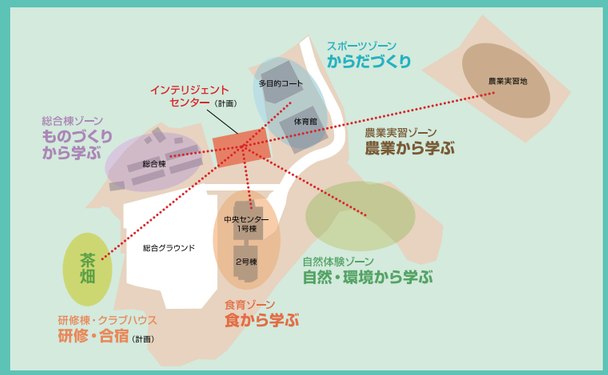
図書室

アリーナ

相撲場

トレーニングルーム

陶芸実習施設（電動ろくろ）



FEATURE
キャンパスの特色

- 小田原駅からスクールバスで15分
- キャンパス総面積5万9460㎡、うち運動場面積2万3501.07㎡
  （他農業実習地3471.07㎡）
- 緑豊かな立地条件を生かした教育機能整備
- 地域との関係を意識した学校づくり
- 新しい教育システムに対応したカリキュラムづくり
- 主に総合学科の「学び」の根拠地

FACILITIES
第２校地の主な施設・設備

【中央センター】
鉄筋コンクリート造及び鉄骨造（エレベーター付）、地上４階・地下１階、床面積8470.20㎡
- １号棟／2005年４月竣工
  教　　室　大セミナー室・中セミナー室・小セミナー室（準備室）
  特別教室　調理室・試食室・情報室・資料教材室・図書室・視聴覚室・実習室
  管理施設　校長室・職員室・面接室・応接室・事務室・用務室・倉庫
- ２号棟／2007年８月竣工
  教　　室　小セミナー室（準備室）、学習室（キャリアカウンセリング室）
  特別教室　共同厨房・収蔵庫・生徒食堂・調理実習室・食農教育準備室・総合技術科（情報室、製図・デザイン室）・自然科学系実習室・教材室・カウンセリング室
  管理施設　会議室・倉庫

【体育館】
鉄筋コンクリート造及び鉄骨造、地上３階、床面積1958.76㎡
- アリーナ
  バスケットコート２面、バレーコート２面、バドミントンコート６面、卓球室、多目的室（ダンス等）、視聴覚室、体育科準備室　※アリーナには床暖房設備整備

【総合学習室】
- １～２号棟／2002年３月改修整備
  工作・木工など手しごと・ものづくりの実習室
- ３～４号棟／2014年改築
  武道場（相撲・剣道）
- ５号棟／2003年４月竣工
  陶芸実習施設（電動ろくろ）、窯室・教材準備棟／2003年８月竣工

【農業実習地】
- 食農教育・総合学習実習施設（農具庫と畑）
- 無農薬野菜栽培実習施設

総合学科ベーシッククラス１年
矢田 瑠海さん

■ キャンパス内の川で沢登り

久野・荻窪キャンパスは小田原駅からスクールバスで15分のところにあり、自然が豊かでキャンパス内には川も流れています。私たちはこの川を利用して、ベーシックコースの「からだ」の授業で沢登りをしました。冷たい水が気持ち良く、岩から川へ飛び込むのがとても楽しかったです。キャンパス内はバリアフリーになっていて車椅子を利用する人達への配慮があり、とても良いと思います。

総合学科大学進学クラス３年
朝倉 梨理さん

■ 緑に囲まれて心穏やかに

久野・荻窪キャンパスはたくさんの緑に囲まれ、景観も良く、四季を楽しむことができます。広々とした校庭の周りには自然がいっぱいなので、心が穏やかになります。いつも昼食をとっている廊下のベンチや校庭はとても落ち着くので気に入っています。キャンパスには授業や部活動に必要な設備が整っています。2階のホールは3階まで続く吹き抜けで集会や行事に活用しやすく、職員室は仕切りがないので先生をすぐに探すことができます。

進路実績

CAREER ACHIEVEMENTS

大学

亜細亜大学
桜美林大学
神奈川工科大学
神奈川大学
鎌倉女子大学
関東学院大学
恵泉女学園大学
国士館大学
駒沢女子大学
駒澤大学
相模女子大学
札幌大学
産業能率大学
松蔭大学松蔭大学
城西国際大学
湘南工科大学
女子美術大学
専修大学
大東文化大学
多摩大学
鶴見大学
帝京科学大学
帝京大学
帝京平成大学
デジタルハリウッド大学
田園調布学園大学
東海大学
東京工科大学
東京工芸大学
東京福祉大学
東京富士大学
東京未来大学
東洋学園大学
東洋大学
常葉大学
日本体育大学
日本文化大学
文教大学
明星大学
目白大学
横浜商科大学
横浜薬科大学
立正大学
和光大学

短期大学

和泉短期大学
小田原短期大学
湘北短期大学
聖セシリア女子短期大学
鶴川女子短期大学
東京立正短期大学
日本大学短期大学部

専門学校

崎村調理師専門学校
大原学園
かなテクカレッジ　機械コース
厚木調理師専門学校
日本工学院専門学校
湘央生命科学技術専門学校
　救急救命学科
東京IT会計法律専門学校
湘南ウエディング専門学校
HAL東京専門学校
横浜リゾート＆スポーツ専門学校
YMCA健康福祉専門学校
横浜ビューティーアート専門学校
　トータルビューティー科
横浜調理師専門学校　調理師科
横浜デジタルアーツ専門学校
国際フード製菓専門学校　調理師科
岩崎学園情報科学専門学校
ワタナベエンタープライズカレッジ
ASHトリマーズスクール
横浜fカレッジ
かなテクカレッジ
ヴィーナスアカデミー
東京アニメ声優専門学校
　アニメ・声優ワールド・アニメ声優専攻科
日本電子専門学校CG映像制作科
読売自動車専門学校
　自動車整備・2級整備コース
横浜高等教育専門学校
　児童科初等課程
中央工学校
鎌倉早見美容芸術専門学校
　・ヘアデザインコース
横浜実践看護専門学校　看護学科
日本外国語専門学校
湘南平塚看護専門学校　看護学科
新宿調理師専門学校　調理師科
横浜医療情報
尚美ミュージックカレッジ
山野美容専門学校
大原医療秘書専門学校
ヒューマンアカデミー
声優養成所
湘南歯科衛生士
湘南ブライダル
町田調理師専門学校
東京工科自動車大学校
横浜こども専門学校
日本ガーデンデザイン専門学校
北里大学保健衛生学院
ホスピタリティツーリズム専門学校
神奈川社会福祉専門学校
武蔵野栄養専門学校
アルファ医療福祉専門学校
東京デザインテクノジー専門学校
湘南ネイルスクール
湘南ドックカレッジ
東京医療福祉専門学校
横浜スイーツカフェ専門学校
横浜美容専門学校
日産自動車大学校
バンタン
東京動物専門学校21
東京モード学園
アーツカレッジヨコハマ
町田福祉保育専門学校
産業技術短期大学校
呉竹鍼灸専門学校
東京デジタルアーツ専門学校
ヒューマンセレモニー
東京商科法律専門学校
日本動物専門学校
ESPミュージカルアカデミー
横浜ファッションデザイン
辻製菓技術マネージメントカレッジ
国際ペットビジネス

主な就職先

梅田モータース
熱海伊豆の海の郷
神奈川社会福祉事業団
社会福祉法人東洋会
小松会病院
社会福祉法人憩
社会福祉法人三栄会
レイクウッドコーポレーション
須藤製作所
株式会社ヤマガタ鉄筋
株式会社湘南ビケ
明和工務店
有限会社原鉄筋
有限会社誠建社
ランテック
株式会社エイケイプレス株式会社
エイケイプレス
株式会社キューソーエルプラン日
本梱包運輸株式会社
日本プレス工業
白洋舎白洋舎
有限会社アリスクリーニング
有限会社永山工業
株式会社レオ
株式会社ビッグモーター
諸星運輸株式会社
おんやど恵
株式会社ホテルおかだ
株式会社環翠楼
株式会社大滝ホテル
有限会社河鹿荘
有限会社弥栄館
吉池旅館
足柄乳業株式会社
市光工業
株式会社ミヤザワ
古河電工産業電線株式会社
サンデリカ
柴橋商会
静科
太陽湘南コンクリート株式会社
宝製菓株式会社
ちぼりチボー
テック化成株式会社
東邦精機株式会社
日本エアフィルター株式会社
日本ベストミート株式会社
日本マニュファクチャリングサービス
　株式会社
横浜ゴム
米山電子工業
株式会社ハマケイ
肉の石川
山和食品株式会社
田中モータース
諸星産業株式会社
下村建築
野口リゾート山水楼
SFPダイニング株式会社
アールディーシー
アサヒロジスティクス株式会社
福山通運株式会社
大日産業株式会社
myコミュニケーション
株式会社文明堂
株式会社やまか
泰平商事
ビックライズ
ヤオマサ
ヨークマート
ワールドアズパートナーズ
吉池旅館
武部鉄工所
God Hands Avan

その他

授業料・学費支援制度

旭丘高校は「無償教育」の考え方が基本です

私立高校への手厚い「学費支援制度」で
学費の不安や悩みは解決！

後期中等教育（高等学校段階）での学費無償化導入は、国際人権規約第13条にも定められています。
旭丘高校は子どもを「社会の宝」とし、国民みんなでお金（税金）と力を出し合って未来の主権者を育てていく「無償教育」の考え方を学校運営の理念としています。
「無償教育」の考え方のもと、学園・保護者・同窓生・地域で協力し、国や県の就学支援制度・学費補助制度を充実させてきました。

Q 公立高校の授業料は年収約910万円未満の世帯は実質無償化になっていますが、私立高校の学費負担は軽減されないのでしょうか？

A 国の費用により、私立高校等の生徒の授業料に充てる「就学支援金」が、年収約910万円未満の世帯には一律に年額118,800円（月額：9,900円-公立の授業料分相当の額）が支給され、また、保護者の所得によってさらに加算額（年収250万円未満程度は2.5倍、年収250～350万円未満程度は2倍、年収350万円～590万円未満程度は1.5倍）が支給されます。また、その他にも様々な支援制度があります。（右記参照）

Q 私立高校生への県からの「学費補助金」について教えてください。

A ①前年の所得金額が、一定額以下の保護者に対して、県が学校に補助します。②対象者は、神奈川県内の私立高校に在学し、かつ生徒と保護者が共に県内に在住していることが条件になっています。③「就学支援金」と併用して利用できますので、この「学費補助」とあわせ、所得区分に応じて、年額最大372,000円から193,200円の幅で支援されます（学校の授業料額が上限です）。

Q 授業料負担がかなり軽減されることはわかりましたが、「入学金」や「施設拡充費」の支援策はないのですか？

A 授業料だけでなく、入学金についても「学費補助金」として100,000円が支援されます。また、「社会福祉協議会教育支援資金」や「母子父子寡婦福祉資金」の制度では、入学準備のための公的支援（貸付）も受けられます。

その他にこんな制度があります

① 「神奈川県高等学校奨学金」制度（貸与制）―月4万円
② 「神奈川県私立学校生徒緊急支援補助金」制度（給付制）
③ 母子父子寡婦福祉資金（貸与制）
④ 社会福祉協議会・生活福祉資金
⑤ 国の教育ローン
⑥ その他の奨学金制度―あしなが育英奨学金など

※ 旭丘高校独自の「新名奨学金制度」もあります。年間14万4000円を貸与。卒業後2 年間以内に返還する制度です。

学費の問題で私学への志願を迷っている方へ

ここに紹介した国の就学支援金制度と県の私立高等学校等生徒学費補助制度を活用することで、年収350万円未満程度の世帯に対しては授業料が実質無償に、年収350～590万円程度の世帯では月額7,000円、年収590～750万円程度の世帯では月額16,900円、年収750～910万円程度の世帯では月額23,100円に軽減されます。また、県内に在住の場合には、年収約750万円未満の世帯の方に対して入学金に対して県から100,000円の補助が受けられます。
旭丘高校では、入学金や施設拡充費等、入学時納入金の準備が困難な方に、様々な学費支援制度を紹介し、このような制度の活用によって納入の見通しが立った場合には、入学時納入金の延納措置についても相談に応じています。
詳しくは、体験入学セミナーや学校説明会の機会にご相談いただくか、入試センターへお問い合わせください。

FOUNDATION AND VISION

建学の精神と「新総合計画」

旭丘高等学校は今年で創立115年を迎えました。

学園創立115周年を迎えて

城下町小田原の地に、新名学園旭丘高等学校は創設され、今年、創立115年を迎えました。次の10年（創立120周年）に向けて、「新総合計画（ビジョン21-旭丘）」を策定し、「地域立・市民立」の私学の構築と「公費私学（公営私学）」の創造にチャレンジしています。また、新たな青年期教育・中等教育の一環として、「中高連携教育」「専攻科設置」「子ども園設置」も構想しています。

建学の精神

新名学園旭丘高等学校は、1902（明治35）年に新名百刀先生によって、小田原の地に開設されました。

なくてはならぬ　指折仲間の人となれ
悪しきとて、ただ一筋に捨つるなよ、渋柿を見よ、甘干となる

創立者・新名百刀先生の講話です。本校が一人ひとりの子どもや生徒を大切に思う原点がここにあります。この建学の精神を受け継ぎ、国際化、情報科、個性化の「人間の世紀」を担う子どもたちを育てるのにふさわしい私学づくりをすすめています。

新名学園私学教育研究所 ― 5つの研究課題

新名学園私学教育研究所がくは2009年10月に設置されました。次の5つの研究課題のもと、子どもや生徒、保護者、教職員の現実の課題と結んだ研究活動が進められています。

①私学と無償教育と公費私学創造の課題。
②建学の精神・教育目標に沿って、子ども・生徒の発達研究。
③日本国憲法の平和的生存権の保障、核兵器のない世界に向けた平和教育創造の研究。
④地球環境と地域環境の問題についての研究。
⑤小田原まちづくりに係る「学校と史跡の共生」「小田原のまちの教育・文化の創造」の課題。

学園創立者　初代校長
新名百刀

◇新名学園創立記念日
毎年10月1日
（百刀生誕日）
◇建学の精神を想う日
毎年9月第二月曜日
（百刀　祥月命日に近い曜日）

HISTORY

- 1902年 ▼学園創立（裁縫・造花・編物伝習所の開設）
- 1906年 ▼私立学校（公の教育機関）神奈川県知事認可
- 1923年 ▼関東大震災で校舎倒壊、同年復興
- 1946年 ▼日本国憲法公布
- 1947年 ▼教育基本法制定
- 1949年 ▼私立学校法施行
- 1953年 ▼普通科開設
- 1954年 ▼現・小田原市民会館にある校地から現在の第1校地（城内キャンパス）に全校移転完了
- 1956年 ▼学校法人新名学園旭丘高等学校として認可
- 同年、箱根研修施設完成
- 1961年 ▼商業科開設（のち総合学科に発展移行）
- 1970年 ▼私立学校振興助成法制定
- 1981年 ▼第1校地　第一次現状変更認可申請（現三棟）
- 1985年 ▼学園総合整備構想（のち計画）策定
- 1989年 国連第44回総会で子どもの権利条約採択（1994年国会批准）
- 1994年 ▼（学校と史跡の共生・地域文化センターづくり）
- ▼第1校地第2次現状変更許可申請（全棟改築・改修・耐震工事）
- ▼旭丘高校の教育を守る会の設立
- 「高等学校設置基準問題」
- 1999年 ▼教育目標改訂（現行）、男女共学制復活実施
- 2000年 ▼第2校地取得
- 2001年 ▼第1校地第1期総合整備完了
- 2002年 ▼創立百周年記念式典挙行、総合学科開設、第2校地（久野・荻窪キャンパス）総合棟完成
- 2003年 ▼学園総合整備中期全体計画策定
- 2004年 ▼全学協議会結成
- 2005年 ▼第2校地中央センターⅠ・Ⅱ期計画整備完了
- 2007年 ▼第2校地中央センターⅢ期計画及び体育館完成
- 2009年 ▼新名学園「私学教育研究所」設立
- 2010年 ▼私立高校就学支援金制度（公立高校授業料無償）
- 2012年 ▼創立百十周年記念式典挙行
- 2014年 ▼「新総合計画」策定
- ▼第1校地・第2校地総合整備構想（2022年構想）とその中間政策
- ▼第2校地武道場（剣道・相撲）設置　制服改定
- ▼国際連携教育（中国西安外国語大学附属外国語学校・安陽市開発区高級中学（高校）と姉妹校提携）
- 2016年 ▼海外留学生制度導入（モンゴルから入学）

理事長・学校長メッセージ

建学の精神の今日的意味をたずねて

新名学園
旭丘高等学校
理事長・学校長
水野 浩

新名学園旭丘高等学校は、1902（明治35）年に城下町小田原の地に創立者新名百刀女史によって創設され、創立115周年を迎えます。

今 私たちの学園は、建学の精神の今日的意義と教育目標の発展的課題をたずねつつ次の10年（創立120周年）に向けた「新総合計画（ビジョン21―旭丘）を策定し、「地域立・市民立」の私学の構築と「公費私学（公営私学）」の創造にチャレンジしていきます。

創立者は「無くてはならぬ指折り仲間の一人になれ」・「悪しきとてただ一筋に捨つるなよ、渋柿を見よ、甘干しとなる」とよく講話で示されていました。本校が一人ひとりの子ども・生徒と仲間を大切に思う原点がここにあります。

21世紀、平和・人権・環境・共生などが人類共通の地球規模の課題となっているとき、私たちの学園は多様な教育要求・教育課題に応えるため、青年期教育に重点をおき子ども・生徒の人間的成長と全面的発達、社会的自立を図っていきます。

具体的には、青年期に必要な課題として「三つの『せい』」（①生命・生活の〈生〉、②男性・女性の〈性〉、③政治の〈政〉を前に出し、青年期教育のカリキュラムを編成し、これを旭丘高校六者懇談会・生徒会・地域の「八者懇」と新名学園私学教育研究所と共同・実践していく方向であります。

学校長スピーチ

中国西安外大附属高校「友誼苑」開園式にて

シルクロードの基点－国際都市長安。唐の記念亭が彩りを添える西安外国語大学附属西安外国語学校の「友誼苑」の開園おめでとうございます。この庭の樹木づくりのトップバッターに日本の桜が選ばれて大変光栄です。

「敷島（しきしま）の大和心（やまとごころ）を人問わば、朝日（あさひ）に匂（にお）う山桜花（やまざくらばな）」

桜は日本人の精神の核心です。そして、春と平和を呼ぶ象徴です。ここ西安にも春と人々の友好が訪れました。

桜にちなんでホットニュースをお伝えします。

この苑の五ヶ国の学校紹介掲示板の写真にも掲示されましたように、昨春この地・西安を訪れた我が校相撲部の矢野雄一郎くんが日本の大相撲界にデビューしました。彼は、訪中したとき「中国は大きい。相撲づけの自分は日本しか知らない。大相撲に挑戦する。強い大きな自分になってまた中国を訪ねる。」と述べています。

矢野雄一郎くんが大相撲伊勢ヶ濱親方からもらった四股名（しこな）は「桜富士（さくらふじ）」です。日本のもう一つの象徴、富士山のように高みを目指して頑張ってほしいと思います。中国の皆さんの声援をお願いします。

桜を介した日本と中国、全世界の人々との永久（とわ）の平和に向けた豊かな交流と西安外国語大学附属高校とのインターネット授業づくりと留学生制度づくりなど交流活動の深化を期待します。